



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局  
Tel 090-4825-7174 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>  
Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第 318 号

(創刊 1988.12.14)

2016.03.06.

## 庄戸地区工事説明会 開かれる

2月26、27日に庄戸小学校でNEXCOによる題記の説明会が開催された。両日も100名前後の住民が参加した。

昨年の湘南桂台での工事説明会で我々は、「事業計画者である国土交通省が出席しないのは無責任である」と抗議し、これに応じて今回は横浜国道事務所の計画課長も出席した。

しかし全く的外れの説明に終始し、閉会に当たり一言と「横環南ができればこの地区から遠足で遠くまで行ける、山梨の野菜がこちらで利用できる」と発言した。5000億円近くも費用を使い環境破壊がどうなることかと心配する住民を逆なでする発言は言語道断である。



事業者側参加者

本線工事準備用パイロットトンネル工事を進めるための儀式的な工事説明会であり、「道路建設ありき」の説明に終始した。

連協としてこの27年間追及してきた環境問題を含めて基本的な質問には一切答えられず、全く納得に行かず、「少なくともこの2日間の投げ掛けられた質問に対して回答を示せないかぎり工事は中止しろ」と迫って終了した。

しかしこれらの問題は今後引き続き連協として続行中の質問・回答会議で厳しく追及して行くこととする。(会長 比留間)

## 庄戸道路説明会に参加して

2月27日午後2時から行われた上記説明会の2回目分に参加した。

当該工事事業者を初め、栄区区政推進課からもオブザーバーが前壇に並んだ。



栄区政推進課

一方住民側参加者は約100名。説明内容は形式的な既知のものばかりで、住民質問に対する回答は全て的外れのものばかり。

住民側の真摯な質問に回答しない・回答できないという体であった。

「住民の理解を得るよう努める」との事業評価監視委員会の勧告は全く無視され、「何が何でも公共道路を作ればいいんだ」との事業者理論が罷り通っている。(事務局)



会場風景

# 永田親義氏 逝去



庄戸三丁目の永田親義氏が平成 28 年 2 月 6 日に逝去されました。

氏は連協創立当時のメンバーであり、法都計部副部長として、連協の指導的立場から対外的法律的問題に多数取り組まれました。

通夜と葬儀は公田町の鎌倉ファミリー公田斎場にて 2 月 10 日、11 日に行われました。享年 95 歳 合掌  
(別途追悼号を発行予定です。)

## 対外活動報告

- 02/05 桂台トンネル非常待避線問題の地域関係者への説明会 (NEXCO)
- 02/10 公共事業チェック議員の会打合せ (初鹿事務局長 会長)
- 02/17 公共事業改革市民会議世話人会 (会長)
- 02/19 神奈川県公害調停委員会より状況報告書受領
- 02/26,27 庄戸地区の工事計画に関する説明会 (国交省・NEXCO・横浜市、庄戸小体育館)
- 03/04 全国公害被害者総行動「4.14 神奈川共同行動」第 2 回相談会 (長谷川)

## 事業者との質問・回答会議の開催

- 日時 3 月 24 日 (木)  
13 時 30 分~16 時 30 分
- 場所 朝日平和台会館
- 質問概要
  - ・大断面庄戸トンネルの安全性について構造・工法等 (庄戸トンネル検討委員会資料内容より)
  - ・横浜地下鉄、栄区下水道シールドトンネル工事による地盤沈下実例の原因に基づく横環南線シールドトンネルの安全性
  - ・その他多数の質問

**皆さんもぜひ参加して実態と問題を  
確認しましょう**

## 参議院選前緊急院内集会 公共事業の暴走ストップ！ 人権破壊・自治権剥奪を許さない！！

- 日時：2016 年 4 月 5 日 (火)  
15 時 30 分~18 時 10 分
- 場所：衆議院第一会館 大会議室
- 現地からの報告：横環南線、石木ダム、リニア、江戸川スーパー堤防、諫早開門、辺野古
- コメンテーター  
金子勝 氏 (慶応大学教授)
- 各政党・国会議員からの発言
- 共催  
公共事業チェック議員の会  
公共事業改革市民会議